

2023年4月～2023年9月

出前体験交流会レポート

出前体験交流会とは、県内企業がCDLを訪問し、学生に向けて自社の商品・技術・サービスなどを実演や疑似体験により説明するイベントです。

2023

4月7日

参加者：農学部3名



鳥取中央農業協同組合

「食料・農業・農村基本法見直しによる地域農業の振興について～現役JA組合長とこれからの農業と食料の問題を考える～」をテーマに、世界情勢の変化による農業の現状、日本の食料の現状、食料危機の時代にJAが担うことなどを教わりました。食育に力を入れられており、中でも小学生を対象にした農作業体験や、義務教育に食育を盛り込む考え方に学生は関心を寄せていました。

2023

7月6日

参加者：工学部3名、農学部4名



株式会社 LIMNO

「社長が語る会社経営ノウハウと分解して理解するお客様要望に応えるものづくり」をテーマとし、一部では木村裕一社長から会社のマネジメントを学びました。二部ではカラオケのタブレットを分解し、開発の仕組みや強度アップの秘密を学びました。学生たちは「製品を使う上で起こるあらゆることを想定して最適化し設計をしていくLISMOの強みを体感した」「経営初心者にもわかりやすい授業だった」と満足していました。



学生 Small Core Project 審査会

学生 Small Core Project 採択者説明会

Small CoRE Projectとは、地域貢献にチャレンジする学生の課外活動を支援する事業です。4月24日までに申請があった2023年度 Small Core Projectについて、5月12日に審査会、5月31日に採択者説明会が行われました。

鳥取大学は、学生の課外における主体的な地域貢献への取組みを公募し支援しています。地域貢献にチャレンジすることが学生の成長のきっかけになり、その取組みが地域構成につながる小さな核となることを期待します。

2023年度 採択されたのはこの14団体！

- COCON ×ふふや ～“想い”を形にするプロジェクト～
- 「日常に疑問を届ける」～デイリートレジャーハンター～
- 鳥取映像アーカイブプロジェクト
- 鳥取県内のHPVワクチン接種率向上に向けたプロジェクト
- 心繋げる不登校支援プロジェクト～SSTを取り入れたイラスト教室の開催～
- みんなの気持ち分かったよ！！～幼児の感情表現の発達を促進させる心理教育プログラムの提供～
- 結梨 柿酒・梨葉茶プロジェクト
- 結梨 梨カレープロジェクト
- 温泉愛を深める鳥取湯めぐりプロジェクト！
- 砂丘の恵みの納品依頼
- 学生農業団体とりべじ 灌漑設備の調達
- 暮らしインターンシップ～学生・企業・地域をつなぐコミュニティ地域の未来を創る～
- 大学生とお料理体験!! ～旬を食べ尽くそう～
- 建築学びの団体「CITA」による地域での実践学習プロジェクト



説明を熱心に聞く学生たち

企業見学シャトル便

企業見学シャトル便は、授業の空き時間を利用して少人数で県内企業を見学できるよう、2016年から実施しているものです。2023年6月から9月までの間で14社を訪問しました。学生からは、「就活の時に注目したいポイントを見つけることができた」「活気のある鳥取の企業を実際に見ることができ、資料だけでは分からない現場の空気を感じられた」「鳥取の企業に興味を持つことが出来た。何より楽しい時間が過ごすことが出来た！」と満足する声が多く寄せられました。

2023. 6. 9	株式会社プロテリアルフェライト電子
	株式会社 LIMNO
	株式会社井木組 / 大山乳業農業協同組合
8. 8	弓ヶ浜水産株式会社 / 株式会社角屋食品 / 千代むすび酒造株式会社
8.22	河島農具製作所
	三菱マヒンドラ農機
	西谷技術コンサルタント株式会社
8.23	TVC
9.11	株式会社鳥取最上インクス
9.13	株式会社鳥取メカシステム
9.25	有限会社村岡オーガニック



株式会社角屋食品



河島農具製作所



西谷技術コンサルタント株式会社



有限会社村岡オーガニック

鉄筋彫刻作品の除幕式

2023
7月20日

本学にゆかりのある徳持耕一郎氏の鉄筋彫刻作品を広報センター前の広場に設置し、除幕式を行いました。

徳持氏は、ジャズミュージシャンを「線」によって空間の中で表現する「鉄筋彫刻」で知られる、鳥取市在住の美術家です。



当日は、徳持氏も来学され、作品に込めた思いを語っていただきました。



徳持氏と10数年來の交流があり、定期演奏会には鉄筋彫刻を無償でお借りしている鳥取大学 JAZZ & FUSION 研究会の演奏で除幕式を盛り上げていただきました。

企業課題対応プロジェクトレポート

4月24日～8月10日

参加者：工学部4名 農学部3名

鳥取大学振興協会の「企業課題対応プロジェクト」を実施しました。このプロジェクトは、振興協会会員企業から提示された課題について、学生と企業が協働して解決を図るもので、以下の内容で活動を行いました。

課題提示企業

株式会社 吉谷機械製作所 様

(消防ポンプ自動車・消防用機械器具の製造及び販売その他)

企業がテーマを設定した背景

- ・防災意識の高い人は自ら防災について学び準備をしている。
 - ・アウトドア派の人は野外活動を通じて防災に役立つスキルを身につけている人が多い。
 - ・インドア派の人でもキャンプに興味のある人は、関連動画やベランピングなどを通じてサバイバル知識を学んでいる。
- ※アウトドアに興味のないインドア派に防災が足りない

活動テーマ

「インドア派ユーザーのための普段使いできる防災グッズ」の商品企画



2023年4月24日、25日 プロジェクトキックオフ

学生7名と吉谷機械製作所の社員1名を2グループに分けて活動開始。吉谷社長よりテーマ設定の背景などの説明を受けた後、1回目のワークショップを実施し、プロジェクトの進め方を説明。

ホームワーク「情報収集」

- ・テーマに関連する情報収集
- ・環境/情報分析結果からの仮説
- ・ユーザーの観察とリサーチ

5月31日：第2回目ワークショップ

- ・分析結果発表、グループ内共有
- ・ユーザ観察結果のグループ内共有
- ・アイデア創出の演習、ブレインライティング

ホームワーク「アイデア創出」

- ・お題（仮説）の設定
- ・アイデア創出（個人）
- ・グループメンバーでアイデアブレスト

6月26日、28日 第3回ワークショップ

- ・アイデア発表、グループ内共有、選定
- ・企画書作成のための手順理解

ホームワーク「企画書作成」

- ・CVCC + Cシート作成
- ・企画書作成（プレゼン資料）
- ・プレゼンによる企画提案の練習

8月10日 企画提案発表@吉谷機械製作所

- ・工場見学
- ・吉谷社長他経営幹部へ提案プレゼント質疑応答各自持ち時間：プレゼン10分、質疑応答5分
- ・吉谷社長他経営幹部からの講評



提案表彰式 @CDL

約3ヶ月半にも及ぶプロジェクト活動でしたが、7名の学生と社員1名の皆さんは勉強と仕事とそれぞれの本業がある中で、最後までやり遂げました。

商品を企画提案するという事は、単にアイデアを考えれば良いという訳ではなく、「企業の経営幹部へ商品企画提案を行い、自らの提案を採用してもらう」ことが必要であり、そのためのプロセスである「情報収集・分析」→「ターゲットユーザ設定」→「課題抽出」→「解決アイデア創出」→「アイデア評価」→「市場分析」→「事業目論見」→「企画提案プレゼン」の一連の流れを、学生生活の間に経験し学習したことは非常に意義のあることです。

社会人になってもこの経験を踏まえて活躍されることを期待します。



提案発表後の審査を経て、CDLにて表彰と報奨金授与式が行われました。

受賞後の記念撮影。提案が商品化されるかな？



サイエンス・アカデミー

令和5年度4月～9月
 テーマ「鳥取大学発『社会の課題』に向き合う」
 とっとり県民カレッジ連携講座



公開講座サイエンス・アカデミーでは鳥取大学の様々な分野の教員が登壇し、取り組んでいる研究や関連分野のトピックなど、地域の方向けに専門家の立場からわかりやすくお話しします。

【会場】鳥取県立図書館

【日時】毎月第2・4土曜日 10:30～12:00

※ライブ中継、Zoom 配信する回もあります。

Check



<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー 地域を守る仕事との働き方は？ ～働き方改革の最前線にある農村地域～</p> <p>4月8日の講師 農学部 木原 奈穂子 講師</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー 鳥取県の健康寿命の延伸を目指して</p> <p>4月22日の講師 医学部 中村 廣繁 教授</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー 社会的（心の）フレイル対策 ～科学的に正しい認知症予防～</p> <p>5月13日の講師 医学部 浦上 克哉 教授</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー 健康寿命延伸のための疾病管理、 生活習慣改善</p> <p>5月27日の講師 医学部 尾崎 米厚 教授</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー 身体的フレイル(ココモ)を 予防するための自己管理のコツ</p> <p>6月10日の講師 医学部 谷村 千華 教授</p>
<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー シリーズ 健康寿命の延伸を目指して ご口と健康寿命</p> <p>6月24日の講師 医学部 小谷 勇 教授</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー シリーズ 歴史、社会の脈を聞く 中小企業のマーケティング戦略と事業転換</p> <p>7月8日の講師 地域学部 白石 秀壽 准教授</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー シリーズ 歴史、社会の脈を聞く 『千代野物語』の世界</p> <p>7月22日の講師 地域学部 米田 真理子 教授</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー シリーズ 理工連携の発展と未来社会 ちいさなまち鳥取から世界へ! ～新しい取り組み「医工連携」ってなに?～</p> <p>8月26日の講師 研究推進機構 古賀 敦朗 准教授</p>	<p>鳥取大学サイエンス・アカデミー シリーズ 理工連携の発展と未来社会 最新の医療用検査・治療機器開発は ～医療から生まれる～</p> <p>9月9日の講師 工学部 松永 忠雄 准教授</p>

令和4年度 CoREブックレットシリーズ

教育・研究成果を広く一般に還元することを目的とし、農学部1件、医学部1件、地域価値創造研究教育機構1件の企画を採択し、計3冊を刊行しました。

刊行：2023年3月31日 出版社：今井出版
 定価：990円（税込）

<p>No.5 『農村地域の仕事と働き方 「らしさ」を活かす 働き方の最前線』 著者：木原奈穂子 監修者：筒井一伸</p>	
<p>No.6 『子どもとのより良いかかわりを育むための一人 で学べる体験型ワークショップ』 著者：角南なおみ</p>	
<p>No.7 『芸術養生 ウェルビーイングなまちづくりに 活かすアートシェアリング』 著者：石田陽介</p>	

CoREラジオ

「もっと鳥取大学を身近に感じてほしい」という思いから当機構ではラジオ番組を放送しています。月に1人先生をゲストに招き、地域に関する研究のことから趣味のことまでご紹介します。



Check

FM鳥取を受信できない方は、インターネット（リアルタイム配信のみ）から聞いていただけます。

過去に放送されたアーカイブはこちらからご覧いただけます。

【放送局】FM鳥取 82.5 (MC 山下弥生さん)
 【放送日】毎週日曜 18:00～18:59

ホームページ随時更新中!
 CoREの活動やイベントの情報盛りだくさん!



CDL (コミュニティ・デザイン・ラボ) とは?

CDLは、当機構による様々な活動をスムーズに、活発に行っていくための拠点です。地域の住民、学生、教職員など、様々な立場の方が協働を目的に使用することができます。ご利用方法は上記のCoREホームページをご確認下さい。

<https://www.core.tottoti-u.ac.jp> 鳥大地域価値

CDL コミュニティ・デザイン・ラボ

所在地：鳥取市湖山町南4丁目101番地 (鳥取大学正門入ってすぐの広報センター内)
 Mail: chi-cdl@ml.adm.tottori-u.ac.jp